



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2015 / 2016)

国 際 会 長 「信念のあるミッション (使命・目標)」
 ア ジ ア 会 長 「愛をもって奉仕をしよう」
 西 日 本 区 理 事 「あなたならできる! きっとできる」
 中 部 部 長 「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」
 名古屋クラブ会長 「燃やそう∞生きるちからを!」

2015 ~ 2016 6月号 (No831)

6月例会プログラム

と き:2016年6月14日(火)6:30p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ:名古屋 YMCA

開会宣言
 ワイズソング
 ゲスト紹介
 入会式
 聖書朗読・祈祷
 食事
 プログラム

卓話 主題『介護の光と影』
 副題 介護の現場と問題点
 介護法制のシステムと課題に私達
 が出来ることは何か

諸報告
 ハッピーバースデー
 ドライバースピーチ
 讚美歌 291
 閉会宣言

司 会 久保田 啓君
 会 長 河部 薫君

鈴木 貞祥君
 木本精之助君

袖山 卓也氏

谷川 修君

会 長 河部 薫君

一年を振り返って (マッチ ペターを求めて)

河 部 薫

「人生は一瞬、やり直しは出来ないけど、出直しは出来る。目標を高く掲げ信念を持って知恵を絞り、工夫を凝らし、行動する者だけがその地点に到達できる」

この一年、自分自身にそう言いかけながら、ワイズ活動を愛情を持って職務を實踐してまいりました。我がクラブの最重要課題①メンバー増強②楽しく充実した例会。を目指し様々な卓話者を招きまた積極的にゲストを呼び、所属メンバーの例会満足度を高め、③YMCA 諸活動を裏方としてサポートし、あっとゆう間の1年でした。クラブの先輩：同輩：後輩諸氏のサポートに改めて感謝申し上げます。私は周りの人から感謝されたり、最高ですね、素晴らしいですね、と言われるとすごく喜びを感じます。人間は人に褒められたい動物なんだと日曜学校に通っていた時から感じていました。会長職を通じて日本中のワイズの仲間と交流する機会を得、名古屋クラブを外から観察することが出来、良かったと思います。課題の多いクラブだと改めて感ずる昨今ですが、課題を一つ一つメンバーの知恵と創意と工夫を集め研鑽し合いワイズの夢に一歩ずつ前に進むことが大切だと思います。先人の言葉に「荘にして学べば即ち置いて衰えず、老いて学べば即ち死して朽ちず」とあるように、年齢に関係なく、激動する社会や世界に目を向け、又、市井に学び、愛と奉仕の求道者であるべきワイズメンとして、とどまることなく、行動することをここに改めて誓い、年は離れていても皆兄弟、遠くの親戚より近くのワイズと言われるような血の濃いクラブを目指して活きましょう。

第 2 例 会

と き:2016年6月21日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ:名古屋 YMCA
 プログラム:7月例会・中部部会の準備他

会 長 河部 薫 書 記 谷川 千賀
 副 会 長 渡辺 鈴木 会 計 塩田 川口
 プリテン 久保田 千賀 伊左治 川口

5月クラブ出席		B	F	5月 個人出席						
在 籍	24名	切手	252pt	伊左治	○	五 島	○	牧	◎	第一例会 (4/12) (メネット) 伊左治 五島 西村 (ゲスト) 鈴木(貞)さん 郷野(四日市クラブ) 第二例会 (5/17) (ゲスト) 鈴木(貞)さん メネット会 (5/21) 伊左治 加藤(邦) 五島 西村 深谷 尾関 熊本街頭募金 (5/3) 西村 相馬 渡辺 (メネット) 西村 大阪サウス60周年 (5/7) 塩田 川口 中村 DBC(熱海)(5/14~15) 川口 川本 河部 鬼頭 久保田 塩田 鈴木 相馬 谷川 西村 義井 (メネット) 鈴木(晃) (コメット) 鈴木兄弟2名 ○第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ
第1例会	18名	5月	現金 0pt	尾 関	○	塩 田	◎	山 口	○	
メネット	3名			小 尾	◎	鈴 木	○	義 井	◎	
ゲスト・ピシター	2名	累計 7月	小計13277pt	加 藤	○	千 賀	◎	渡 辺	○	
第2例会	14名			川 口	◎	相 馬	◎			
メネット	名	切手 1037pt	現金 32270pt	川 本	○	谷 川	◎			
メーキャップ	1名			河 部	◎	常 川	◎			
出席率	87.5%	現金 32270pt	小計33307pt	鬼 頭	○	寺 田	○			
メネット会	6名			木 本	○	中 村	M			
ゲスト・ピシター	名			久保田	◎	西 村	◎			

第一例会卓話紹介

一般社団法人中小企業マネージメント協会理事

袖山 卓也氏

1972 年生まれ。愛知県に在住。

「笑う介護士の極意 SODEYAMA 式 “笑う介護”の作り方」(中央法規出版) 他著書多数。

社会福祉士、介護福祉士、愛知県介護支援専門員、臨床検査技術師等の資格を有するが「福祉に資格なんて必要ない!!」が理念。

2000 年、民間のデイサービスセンターの施設長を務める際に年間の見学者が 300 名を超えるという社会的評価を受ける。

2004 年「有限会社笑う介護士」設立。各地での講演も年 100 回を超える。超高齢社会におけるグローバルリーダーとしての日本型介護ビジョンを打ち出し、新たな事業展開を確立すべく世界中を奔走している。

第 1 例会レポート

とき 2016 年 5 月 10 日 (火)

ところ 名古屋 YMCA

第一部、西村清君の昨年約半年間にわたるマレーシア「見聞覚知」の卓話は、映像と併せて、



奥の深さを知ることが出来た。

第二部、牧賢範君の熊本震災支援報告は、新聞、テレビ等の報道で知って居る事以外の生々しい現地状況。地震国日本の今後のありかたにも国、行政、ボランティア他、一考を要する問題点の山積を感じた。



第 2 例会レポート

とき 2016 年 5 月 17 日 (火) 7:00pm ~ 8:30pm

ところ 名古屋 YMCA

- ◎ DBC 交流会 (熱海) 出席者からの報告と今後の DBC 対応の準備基金創設の必要性について検討。
- ◎ 熊本ワイズ被災支援について、6 月第一例会において支援金を集める 1 人当り ¥3000
- ◎ 潮干狩り計画内容の確認
- ◎ 五島君体調不良による退会に伴い BF 担当は久保田君が暫定、代行する。

◎各部会及び各大会参加者へのクラブから補助金支給については現状では見送り。

◎ 6 月第一例会の内容は卓話。1 年の実績報告は 7 月(総会)第一例会にて実施。



5 月 3 日に行われた熊本地震被災地支援街頭募金に相馬メン、渡辺メン、西村メン、西村メネットが参加しました。

地域奉仕活動「潮干狩り」報告

奉仕ワイズメン：小尾、谷川、相馬、渡辺、中村、牧、河部

招待施設：児童養護施設南山寮 児童 12 名

付添スタッフ 4 名

同行 YMCA：発達障がい児 10 名 YMCA リーダー 2 名

リーダースタッフ 7 名

晴天に恵まれ現地 9 時に集合し事前準備 (フラッグ立て、カレーライス準備) をし 10 時には YMCA グループ、南山寮グループが集まり、熊手、網等を持ち正午過ぎまで潮干狩りを楽しみました。カレーライスは好評で、2 杯 3 杯とお代わりする子どもたちが続出し、あっという間に売り切れしました。食後、南山寮、YMCA、ワイズメン、各代表が挨拶し、名残り惜しさのなか 1 時過ぎにさみだれ解散しました。招

待した南山寮 (在籍 54 名) に入所している児童はほとんどが親のいる児童とのこと、色々な事情で育てられない家庭の児童でした。当日も 10 名の子どもは親の元に帰って親子の時を持ったとのこと、山田施設長からは (特別な配慮はかえって子どもたちに良くないと思いますので、いろいろな子どもたちと一緒に楽しめたら良いと思います) との言葉を頂きました。来年度に活かされたら良いとおもいます。

最後に、最初から準備頂いた小尾ワイズ (旗、カレーの下準備)、谷川ワイズ (鍋、コンロ用意) の心尽くしに感謝し、来年度の潮干狩りが名古屋ワイズと YMCA をあげて、大勢のゲストも呼んで盛大に開催されることをお祈りします。参加ワイズに感謝。総参加人数 41 名 (河部 薫)

今月の聖句

「互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦して下さったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身につけなさい。」

コリントの信徒への手紙 3章 13～14a 節

西村 清

ワイズメンの奉仕は、自分を愛し、他者を愛するという聖書の教えの実行として、平和の実現を目指しつつ社会の問題を見つめ、困難の中に身を置く人々と共に生きることを目指しています。人との交わりの中で、我慢できないような腹だしさ、怒りを覚えることも経験してきました。また私たち自身、人には言えないいろいろな問題をかかえ、悩み、苦しみを経験し、同時に人を苦しめ、悩ませ、赦しを請わねばならないようなことも、自覚する、しないにかかわらずあったと思われます。でもそれらは赦されていると聖書は語るのです。そして神があなた方を赦して下さったように、他者を赦しなさいと勧められています。

.....

「熱海交流大使の皆様、おもてなしありがとうございました」

< 3 クラブ合同例会及び交流会に参加して >

5月14日15日、熱海にて開催された熱海グローリークラブ、和歌山紀の川クラブとの3クラブ合同例会と交流会に参加しました。名古屋14名、紀の川9名に熱海グローリー22名、三島クラブ1名と合計46名での合同例会。熱海の花火大会見物、山に囲まれた熱海の花火は音に迫力があるのが特徴とのこと。2次会は皆さんご自慢のものを披露。翌日は、朝陽と初島を眺めながらの温泉、朝食後はチャーターのバスで、富士山、芦ノ湖を眺め、箱根神社、沼津港（新鮮なお刺身とてんぷら、シーラカンス展示）、昨年世界遺産に指定された韮山反射炉、江川邸（韮山反射炉製造や日本最初

.....

< 大阪サウスクラブ 60 周年記念例会に参加して >

5月7日（土曜）大阪サウスクラブ60周年記念例会に参加。名古屋からはサウスの連絡主事であった中村総主事、元サウスメンバーの塩田メン。中部からはリーダー OB 金沢クラブ清水メンも参加。サウスチャーターメンバー山口肇氏をはじめ会員歴の30年以上の永年会員表彰。この10年の活動報告。アトラクションのバイオリン演奏ではワイズの歴

私たちは一人では生きていけない存在です。互いに他者を必要とし、また必要とされる生き方を求められています。互いに相手を受け入れ、理解し、そして愛することを欠かせない今を生きています。

しかし現実には、人のいのちが軽く扱われ、弱い者が排除され差別されている社会でもあります。他者との関わりを大切にしつつ生きるよりも、自分だけが欲望を満たし、多くのものを得ることを求めるからです。そして人を切り捨て、自分の利益の事のみを考える会社の経営者も多くおられます。

ワイズメンの生き方は、それらの生き方とは対極にあるような気がします。「愛を身につけなさい」と示されています。身につけるとは、何かアクセサリーとしての着用ではなく、役立つ道具として使いこなすような姿勢を意味します。熊本地震の被災者を覚えて、気の毒にと思うだけでなく、すぐそのために救援に駆けつける、あるいは救援募金に駆けつける、そのようなことが「愛を身につける」ことではないかと思うのです。倫理的想像力を働かせ、必要としている人の傍らに立って、共に歩むことが出来ればと願うのです。



のパンを製造した伊豆の代官）などを廻り熱海駅へ。パスターミナルの時計は熱海グローリークラブ30周年記念の贈呈品です。熱海駅では常陸宮様華子様のお姿拝見まで。

熱海グローリークラブの皆様、細やかで心のこもったおもてなしありがとうございました。さすが熱海観光大使の皆様ですね。とても楽しい2日間でした。来年の名古屋クラブ70周年で皆様をお待ちしています。（川口 恵）

.....

史を振り返りつつその頃流行の曲の演奏。60年の歴史を持ち、ワイズのつながりを大切にするサウスクラブらしくIBC、DBC、現役リーダーも含め160名ほどの参加者で楽しい会でした。名古屋ワイズ70周年記念例会もこのようにクラブを支えていただいた多くの皆様をお迎えしたいと思います。

（川口 恵）



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

新入会員紹介

鈴木貞祥君

1972年 大阪市生まれ。名古屋市東区在住
 2003年にIT企業に入社し、2008年に株式会社
 OTTSを創業。
 経営理念「ひらめきの発想と論理的思考をもって、
 私に関わった人の成功への作戦活動に貢献する。」

創業当初は経営理念はありませんでした。そのせいか、創業当
 初から順調に伸びていた売上が4年目から落ち込みました。
 その時、ある方から助言いただき安岡正篤氏と論語に出会いま
 した。30冊の蔵書と座右の書から経営理念を決めた頃から、
 人との出会いに変化が生じ売上也回復しました。
 ワイズメンズクラブでは、子どもや青春年に対する奉仕活動が
 あると聞き入会させていただくことにしました。

メネット会

と き：5月21日(土)
 ところ：名古屋 YMCA

今回のメネット会で五島メネットの退会のお報せを聞いて
 淋しい気がしました。御主人のお身体の調子が良くない
 とのこと。長い間、会計のお役をして下さって本当にあり
 がとう御座いました。メネット会だけでも出て来きて下さ
 いと云ったのですけど……。会計は加藤メネットが引き受
 けて下さいました。

お昼は深谷メネットのお手製の美味しい食事。お腹一杯
 になって満足満足。午後は矯風会 130年を記念する事業
 としての会に出席するために中央教会へ移動しました。

会は、喜久山アコ氏の講演会です。

喜久山氏は1971年沖縄市に生まれ(日本復帰1年前)
 1994年名古屋大学法学部政治学科卒業。名古屋在住。

「命^{めい}どう宝^{たから}あいち」の会員でいらっしゃいます。

命どう宝あいち会とは、琉球文化といわれる沖縄の歴史
 と文化の知識を深め広め、いまの沖縄問題について考え連
 帯する団体といわれています。

メネット会

メ ネット

6月 4日 加藤 俊一君
 12日 渡辺 真悟君

BF 切手 木本清之助君 252pt

6月メネット会ごあんない

と き 6月18日(土) AM10:00~
 ところ 名古屋 YMCA 5階ホール
 総会として2015年度の報告と2016年度の活動について
 話し合います。ご意見等お聞かせ下さいませよう願いま
 したします。

- ◎女性と弱い立場の人にとっての安全保障
- ◎弱い立場の人、子どもにとっての安全保障
- ◎子どもの貧困
- ◎沖縄を学ぶから沖縄で学ぶ等々

のお話は3時間近くに及びました。

日本の内地の人々とりわけ現政府の態度に心痛める者で
 す。同じ日本としてもっと話し合って理解しようとするべ
 きと思います。

最近の殺人事件、以前から度々あった事件の多さ。最近
 の辺野古問題等は私達も同じ国民としての関心を持たねば
 ならないと思いました。

“かたてい、うたてい、ふしぬへいわ”

“語って歌って地球の平和”「美ら島沖縄の願い」

この会へは4名が参加しました。(尾関 静枝)

会計より会費納入のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特
 別メネット会員は年額24,000円です)

できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に
 納入して下さるよう、願います。(3ヶ月分
 ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納
 入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781
 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ